

令和3年度 我孫子市立我孫子第二小学校 グランドデザイン

国・県教育施策

- ・学習指導要領
- ・次世代へ光り輝く「教育立県ちば」プラン

市教育施策

- 「子どもの創造性と自主性を育む教育の充実」
- ・小中一貫教育の推進
- ・地域に根ざした教育の充実
- ・子どもの成長・自立への支援



学校教育目標

「気力たくましく、思いやりと自省心のある
人間性豊かな子どもの育成」

～ 笑顔で 仲よく 最後まで
一生懸命取り組む二小っ子の育成 ～

- 校歌から
- | | | | | |
|-------------------|--------|-----------|----------|-----------|
| 1 元気でやさしい子ども「笑顔で」 | 相手の気持ち | 自分からあいさつ | 体力づくり | 動物や植物と仲よく |
| 2 力を合わせる子ども「仲よく」 | 学校をきれい | 知恵と力と汗を出す | 友達づくり | 力を合わせて仕事 |
| 3 必ずやりぬく子ども「最後まで」 | 考え計画 | 粘り強く | 後始末をきちんと | 取り組みの見直し |
- 一生懸命**

P

豊かな心

P

確かな学力

P

健やかな体

重点目標

新型コロナウイルス感染拡大防止対策

「生きる力の育成」 ○二小の教育環境を生かした教育や体験活動の充実を図る

新しい生活様式

- ①「豊かな心」を育む教育活動の推進 ・飼育と栽培活動の充実 ・「いじめをしない、させない」風土の醸成 ・教育相談と生徒指導の実践
- ②「確かな学力」を育む教育活動の推進 ・研修活動の充実（「分かる授業」の実践等、授業力の向上、ICT を活用した授業の工夫）
・夢を実現させる子どもの育成（生活科や総合的な学習の時間、学校行事を活用し、自ら課題を見つけ、学び、判断）
- ③「健やかな体」を育む教育活動の推進 ・基本的な生活習慣、共通指導の徹底（「合い言葉」「きまり」「約束」の意識）
- ④「キャリア教育」を進める教育活動の推進
- ⑤「特別支援教育」の推進 ・一人一人に寄り添って
- ⑥「小中一貫教育」の推進
- ⑦「地域と共に歩む学校づくり」の推進
- ⑧我孫子第二小学校ブランドの強化 ・積極的な情報発信

校内研究・教育課程の編成

・研究主題「自分の考えを持ち、表現できる児童の育成」 ～基礎基本の定着と思考力の向上～

- | | |
|---------|---|
| 1 教科・領域 | 算数科 |
| 2 研究仮説 | 導入を工夫し、解決の見通しを持たせれば、自分の考えを持つことができるだろう
・児童の実態に即した授業づくりの工夫（導入や学習形態の工夫） ・授業力向上のための授業公開、相互参観 |

D

心を耕す活動

- 気持ちよい挨拶 ※本年度の重点
- 「くつ・カサの整とん」と「ろうか歩行」
- 思いやりのある言動（ふわふわ言葉）
- 飼育・体験活動（羊、山羊、稲作）

児童会活動

- 静かな廊下歩行
- 無言清掃活動
- 委員会活動、係活動

豊かな人間関係をつくる活動

- Q-U を生かした学級経営
- 学級・学年の集団作り
- 児童会・なかよし活動・クラブ活動

教師の人権感覚を振り返る活動

- 教師力の向上研修

キャリア教育の充実

D

学びの姿勢

- 学習規律（学習ルール）の徹底
- 家庭学習の習慣化

基礎基本的学力の定着等

- 読み書き計算視写の強化
- 少人数指導・朝自習の充実
- 担任と専科教員との効果的な連携
- ICT 機器の活用
- わかる授業・指導法の工夫改善
- 道徳・外国語指導の充実
- 小中一貫教育の推進

表現力の向上

- 問題解決型学習とアクティブラーニング
- 読書活動・音読活動の充実

一人一人に寄り添った教育の推進

- 子ども理解に基づいた指導（インクルーシブ教育）
- ユニバーサルデザインの学習環境整備

D

体力向上・体力づくり

- 業間体育
- 運動会・部活動

外遊びの推進

- 昼休みの活動・なかよし活動

健康教育

- 早寝早起き朝ご飯の指導
- 治療勧告

食に関する指導の推進

- 食育授業の実施
- 学校体制でのアレルギー対応

安心安全な学校

- いじめゼロ・全欠席ゼロ
- 避難訓練・安全点検・安全マップ

C

- 学校生活を楽しく過ごしている
- 挨拶はよくできる ※本年度の重点
- 地域に根ざした教育が進められている
- 全体会学級懇談会に参加している

A

C

学校評価（目標80%以上）

A

- 学習に意欲的に取り組んでいる
- 読み書き計算基礎学力は向上している
- 友達と仲良く勉強遊びをしている
- 教員は一人一人を大切にしている

C

- 安心して登校できる
- 災害対策、不審者指導を行っている
- 相談でき教職員がいる
- 連絡や情報提供がされている

A

家庭・地域・学校との連携

- ・保護者 ・地域の方 ・学校評議員 ・学校地域支援本部 ・民生委員 主任児童委員 ・我孫子第三小 ・高野山小 ・我孫子中
- ・早寝早起き朝ご飯 ・家庭学習 ・家庭読書 ・PTA活動
- ・学校地域支援本部と連携した人材活用（地域の先生の協力・理科学習支援） ◇＜学校運営協議会の導入へ向けて＞